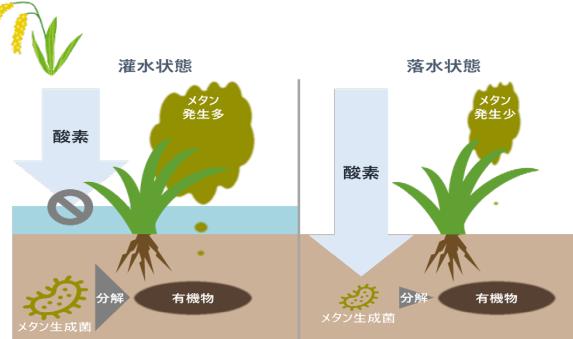


中干し延長で追加収入を得られるサービスをご存じですか？



水稻の 中干し延長に取り組むメリットとは

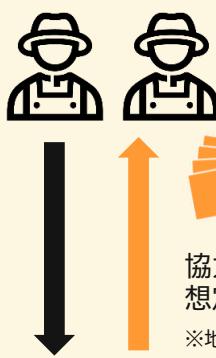
- ✓ 削減量を換金可能なクレジットに変えることで、生産者さまは追加収入を得られます
- ✓ 直近2年間以上の中干し実施日数の平均より7日間以上延長すると、温室効果ガスの排出量を30%削減できます



生産者さまがおこなうこと

「水田中干し延長メタン削減プロジェクト」にご入会後、中干し延長に取り組み、必要情報を提出

水田中干し延長メタン削減プロジェクト



協力対価
想定価格: 約1万円～約3万円/ha
※地域や農法など諸条件により金額が変動します

クレジット認証取得



クレジット販売

- ✓ 生産者さまの **費用負担ゼロ**
- ✓ 協力対価は、**クレジットの販売に先んじて生産者さまへお支払い**



今後の流れ

～4月末

6-7月頃
中干し

～9月末
収穫

翌年
4月末-6月末頃

入会登録

過去中干し記録

対象圃場登録

日減水深記録

堆肥散布記録

田植記録

中干し開始記録

中干し終了記録

出穂記録

各種記録提出締切

〆:4月末

各施業の完了日以降、速やかに記録
(概ね1ヶ月以内に)

〆:9月末

協力対価入金



よくあるご質問

Q 過去2か年以上の中干し期間の記録がない場合は？

A まずは、2年間の記録作成をお願いします。こちらが基準の中干し日数になるため、延長せず実施ください。

Q 中干し延長2年目以降に必要な中干し日数はどう計算する？

A 2年目以降も、必要な中干し日数は1年目と変わりません。
クレジットは8年間創出可能です。

Q 主食米以外でも取組は可能か？

A 主食用米、加工用米、飼料用米、WCSで取り組めます。
(陸稻以外可能です。)

Q 中干し期間の延長ができなかった場合、ペナルティはあるか？

A ございません。

Q 過去に水稻を栽培していない（転作、作付けなし）場合の考え方は？

A 水稻を栽培していない年を飛ばして、水稻を栽培した年の直近2か年以上の記録をご用意ください。

Q クレジットはいつまで創出できるのか？

A プロジェクトに入会してから、8年間が創出できる上限となります。

Q 1週間の中干し延長による、収量や品質への影響は？

A 兆候が見られた場合は、その年の取組みを中止いただくのが原則ですが、影響が出ないケースが多く、まずはお気軽にご相談ください。

Q 途中で雨が降った場合、中干し期間はどうなるか？

A 中干し期間は取水口と排水口の開閉のみで確認しますので、雨で水が入っても関係なく申請可能です。

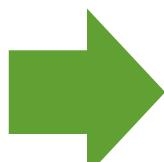


入会登録

入会登録は以下の2ステップです
二次元コードより、登録情報のご入力をお願いします

①アグリノート会員登録(無料会員)

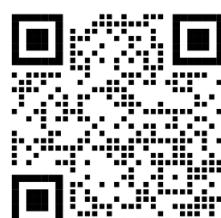
https://agri-note.jp/trial_form/



②J-クレジットアプリ登録(入会)

<https://agri-note.jp/jcredit/#/entry>

※アグリノートにログインした状態でアクセスしてください



ご紹介企業コード: **2407AL001**

(青字は半角数字、

赤字は半角アルファベット大文字)